



News Release

プロサッカー選手 細貝萌選手と患者さんのためにいっしょに走ろう！

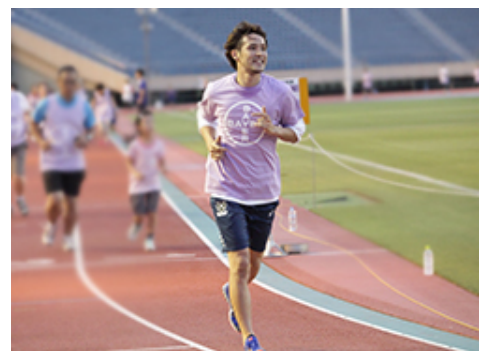
「6 Minutes Run for CTEPH(シックス・ミニッツ・ラン・フォー・シーテフ)」

ランニングイベント参加者募集のご案内

- 開催日時 : 大阪会場 2014年12月25日(木) 18:00~20:00
札幌会場 2014年12月27日(土) 15:00~17:00
- 募集人数 : 各会場 200名様 参加費: 無料
- 会場 : 大阪会場 ヤンマースタジアム長居(大阪府大阪市)
札幌会場 札幌市スポーツ交流施設 コミュニティドーム(愛称: つどーむ)(北海道札幌市)

大阪、2014年11月10日 — バイエル薬品株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:カーステン・ブルン、以下バイエル薬品)は、NPO法人PAHの会(代表:村上紀子)との共催で、慢性血栓塞栓性肺高血圧症(CTEPH)の啓発プログラム「6 Minutes Run for CTEPH(シックス・ミニッツ・ラン・フォー・シーテフ)」を、CTEPH啓発大使でプロサッカー選手の細貝萌選手を迎え、2014年12月25日(木)に大阪、12月27日(土)に札幌で開催いたします。つきましては、「6 Minutes Run for CTEPH」大阪、札幌の各会場200名の参加者を募集いたします。

「6 Minutes Run for CTEPH」は、難病のひとつであるCTEPH [シーテフ] (慢性血栓塞栓性肺高血圧症) のことをたくさんの方に知ってもらい、多くの患者さんへの支援につなげていくことを目的とした啓発イベントで、CTEPHの臨床試験における評価項目である「6分間歩行」にちなんで「6 Minutes Run (6分間走)」を全国で開催しています。CTEPH啓発大使の細貝萌選手、日本のバイエル薬品社員、そして一般公募による参加者全員が6分間に走った合計距離と、細貝選手の2013/14と2014/15シーズンの公式戦走行距離を合計し、1kmにつき1,000円で換算した金額を、肺高血圧症(PH)患者さんのQOL(Quality of Life: 生活の質)をサポートする支援プログラムや活動団体などにバイエル薬品が助成します。2013年の東京、福岡での開催に続き、本年は、大阪、札幌での開催となりますが、昨年は70万円以上の助成金が集まりました。



イベントにはドイツから帰国したばかりの細貝選手も参加します。一緒にトラックを走るだけでなく、インストラクターによるウォーミングアップを細貝選手と一緒にしたり、参加者全員での集合写真の撮影、終了後には6分間走の計測距離が記入された認定証のプレゼントや、細貝選手サイン入りグッズなどがもらえる交流イベントなども予定しています。

募集要項・申し込み方法などの詳細につきましては別紙をご参照ください。また、公式ホームページ(www.run-for-cteph.jp)でも詳細を確認することができます。

CTEPH(慢性血栓塞栓性肺高血圧症)とは

CTEPHは、慢性血栓塞栓性肺高血圧症(まんせいけっせんそくせんせいはいこうけつあつしょう)(chronic thromboembolic pulmonary hypertension)の略称で、「シーテフ」と呼ばれています。CTEPHでは、肺の血管の内側に血のかたまり(血栓)が詰まり、血液が流れにくくなって、肺動脈(はいどうみゃく)へかかる圧が上昇する“肺高血圧症”と呼ばれる状態が続きます。肺と心臓の血液の流れが悪くなるので、息苦しさや身体のだるさ、胸の痛みなど様々な症状があらわれます。治療法としては、血栓を取り除く外科手術や、カテーテル(中が空洞の細く柔らかい管)で血管を広げる治療が行われており、また最近では肺動脈を広げる作用を持つ内服薬での薬物治療もあります。

◆細貝 萌(ほそがい はじめ) プロフィール◆

1986年6月10日生まれ 群馬県出 28歳

U-15から各年代にて日本代表としてプレーし、2005年よりJリーグ1部の浦和レッズにてプロサッカー選手としてのキャリアをスタートさせる。2008年にはU-23日本代表として北京五輪に出場。

2010年、日本A代表に初選出。2011年1月、ドイツ・ブンデスリーガのバイエル04レバークーゼンに移籍し、同時に2012年6月までFCアウクスブルクにてプレー(レンタル移籍)。2012年7月よりレバークーゼンに復帰し1シーズンプレー。2013年7月より同じドイツ・ブンデスリーガのヘルタ・ベルリンへ移籍。

日本代表としては、ブラジルワールドカップのアジア最終予選に出場しザックジャパンのW杯本大会出場決定を支えた。2013年6月、ブラジルにて開催された各大陸の王者が集うコンフェデレーションズカップにも出場。惜しくもブラジルワールドカップ本大会のメンバーからは漏れたものの、アギーレジャパンで日本代表に復帰。主力として活躍が期待される。日本代表として、国際Aマッチ30試合出場1得点(2014年10月15日現在)



《開催要項》

- 名称 「6 Minutes Run for CTEPH(シックス・ミニッツ・ラン・フォー・シーテフ)」
- 共催 バイエル薬品株式会社、NPO 法人 PAH の会
- 日時 大阪会場 : 2014年12月25日(木) 18:00~20:00(17:00受付開始)
札幌会場 : 2014年12月27日(土) 15:00~17:00(14:00受付開始)
- 会場 大阪会場 : ヤンマースタジアム長居
(〒546-0034 大阪府大阪市東住吉区长居公園 1-1 長居公園内)
札幌会場 : 札幌市スポーツ交流施設 コミュニティドーム(愛称:つどーむ)
(〒007-0852 札幌市東区栄町 885-1)
- 対象 不問(どなたでもご参加いただけます。)
※16歳未満の方は、20歳以上の方同伴でご応募ください。
- 定員 200名様 (※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。)
- 参加費 無料 (※会場までの交通費は自費負担となります。)
- 申し込み方法 6 Minutes Run for CTEPHホームページ(www.run-for-cteph.jp)からご応募ください。
- 応募締切 2014年12月14日(日) 23:59まで
- 当選連絡 当選者には12月17日までに、ご記入いただいたメールアドレス宛てにご連絡いたします。
※迷惑メール対策などで、「メールの受信/拒否設定」が設定してある場合、当選連絡メールが受信できない場合があります。「run-for-cteph@mail-net.co.jp」を受信できるよう設定をお願い致します。
- 一般の方からのお問い合わせ先
6 Minutes Run for CTEPH 事務局
◆電話番号 : 03-5537-0578 (月~金 10:00~18:00 土日祝休)
※電話でのご応募は受け付けておりません。
◆E-mail : run-for-cteph@mail-net.co.jp
- 6 Minutes Run for CTEPH ホームページ : www.run-for-cteph.jp

●その他・注意事項

- ※イベント当日は、芝生内への立ち入りはできません。(大阪会場)
- ※人工芝上での飲食はできません。(札幌会場)
- ※細貝選手との写真撮影、サインはできませんのでご了承ください。
- ※主催者側では、怪我や事故の応急処置を行い、イベント保険に加入しますが、ご心配な方は個人でスポーツ保険に加入してください。
- ※当日はランニングシューズなどの走りやすい靴と、ランニングができる服装をご用意ください。(陸上スパイク・サッカースパイク不可)
- ※当日は各種報道機関の取材が予定されています。新聞・雑誌・WEB サイトなどに顔写真などが掲載される可能性があることをご了承のうえご応募ください。
- ※イベント時に撮影した写真をバイエル薬品株式会社の広告、ホームページ、報道機関等への公表に使用することがあります。
- ※個人情報、上記のような掲載・使用の可能性があるほかは、このイベント企画・実行の目的以外には利用いたしません。

以上

バイエル薬品株式会社

2014年11月10日、大阪

Bayer Yakuhin, Ltd./Communications

バイエル薬品株式会社について

バイエル薬品株式会社は本社を大阪に置き、医療用医薬品、コンシューマーケア、ラジオロジー&インターベンショナル(画像診断関連製品)、動物用薬品(コンパニオンアニマルおよび畜産用薬品)の4事業からなるヘルスケア企業です。医療用医薬品部門では、循環器領域、腫瘍・血液領域、ウイメンズヘルスケア領域、眼科領域の4領域に注力しています。バイエル薬品は、**Science For A Better Life** (よりよい暮らしのためのサイエンス)の企業スローガンのもと、技術革新と革新的な製品によって、日本の患者さんの「満たされない願い」に応える先進医薬品企業を目指しています。

バイエル薬品ホームページ:<http://www.bayer.co.jp/byl>

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、バイエルグループもしくは各事業グループの経営陣による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれています。さまざまな既知・未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因には、当社の Web サイト上 (www.bayer.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。当社は、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負いません。